



四年制大学一般入試を体験して

総合ビジネス科 金城智菜実（黒崎中出身）

私は高校卒業後就職するために折尾高校に入学しました。高校一年生までは就職希望でした。しかし、高校二年生の一学期の途中から担任の先生の一言をきっかけに大学進学を目指すようになりました。そこで、折尾高校から北九州市立大学に推薦受験できると知り、推薦がいただけるように勉強、学校生活を頑張りました。

推薦をいただくことはできたのですが、受験は落ちてしまいました。当初、落ちた際は専門学校に進学しようと考えていたのですが大学進学が諦めきれず、一般入試で受験することを決めました。受験先は商業についてより深く学べ、私立大学の中では比較的学費のかからない福岡大学の商学部第二部に決めました。受験科目には高校で学習していない範囲の英語と古典があったので新たにテキストを購入し、わからないところは先生方に個別で質問にいき、教えていただきました。推薦受験の結果が出てから一般入試まで2ヶ月半という短い期間で合格できたのは、できるかぎり全ての時間を受験勉強に注ぎ、集中していたからです。冬休み期間も登校し、古文と英語は文法を中心に、簿記は過去問の解説をしていただきました。週に1回の登校になってからも毎日登校し、土日先生方がいらっしゃる時は登校し、教えていただいていた。

自分が納得のいく進路実現ができたのは、諦めたくないという強い意志と行動、多くの先生方の多大なる支援、友人、家族のおかげです。

折尾高校は先生方が最後まで手厚くサポートしてくださる学校です。親身になって指導してくださる先生ばかりで、どんなに忙しくても生徒のために時間を作って全力で指導してくださいます。推薦受験で落ちた際もたくさんの先生方がすれ違った際などに声をかけてくださり大変勇気づけられました。三年前、就職するために折尾高校に入学しましたが進学に変更した今でも折尾高校に入学して本当によかったと思います。そう思えるのは先生方や高校の友人の存在です。

私の体験が皆さんの参考となれば幸いです。